



ふぞくの風

目指すは「学校の在り方」改革

校長 橋元 忠史

本年度、専任校長として赴任し、少しずつ先生方の意識変革を進め、そして来年度も引き続き押し進めるのは「学校の在り方」改革。それはとても困難を伴うチャレンジになる。なぜなら、本校は学部の附属校としての役割を果たし、鹿児島県教育界のニーズに応え、さらにはあえて公立ではなく本校に通わせている保護者の要望にも向き合うといった特別な使命が付与されている学校であるからだ。その上、労基署からは「これ以上、働くな」と言わんばかりの指導を受けている。いくら評価されて集った教師集団とはいえ、彼らの心理的・肉体的負担は大きく、本来の資質・能力を全員が発揮できているかという心許ない。

しかし、それでは変わらないのかというそうでもない。市町村立の学校と違い、横並びの弊害を受けにくく実は思い切ったチャレンジが可能なのだ。この改革は学部や県、そして保護者のニーズにも応える形に結実できると信じている。あとは勇気と決断、そしてほんのちょっとした戦略性とみんなからの信頼とサポート。

1年目は、組織としての血流改善に努めてきた。午前中5時間授業や全学年教科担任制、変形労働時間制といった外科手術はなされてきていたが、その結果、本当の意味の健康体となっているかと問われると心許なかった。いくらそれぞれの内臓を新品に取り替えたとしても、それらの内臓をつなぐ「血流がどうか」という見方・考え方がより重要だと思うからだ。だから、ちゃんとビジョンが先生方や子どもたち、そして学校の隅々まで行き渡っているかを見極める眼をもちたいと自分に課してきた。

目の前の子どもたちのウェルビーイングの実現につながらない教育研究では意味がない。もちろん、そんなこと本当はみんな分かっている。大切なことは「そうだよね～」と思うことを実現していける組織にチェンジしていくこと。利他的関係性と心理的安全性のある学校へ。そのシンボルテイクなキャッチフレーズが「あおぎり 192号」にも記して浸透を図ってきた「ドンマイ！ではなく『ナイストライ！』」の推奨であった。何となく悪しき伝統となっていた「失敗や不正解」をよしとしない文化を断ち切り、それらを学びとして大切に学校の在り方自体に転回することが必要だと。まだまだチャレンジは始まったばかり。保護者の後押しにも期待。

To Be Continue!

～美しさのあらわれる教育活動の推進～

生き生きと学ぶ姿が見られた授業力アップ講座

2月17日、令和5年度授業力アップ講座を開催し、県内外からたくさんの方々が来校しました。各授業では、日頃の学習の成果を発揮して、友達の考えを自分の考えに生かしたり、自分の問いを粘り強く解決したりしようとする姿が見られました。参加された先生方からは、「附属小の子どもたちの学習に意欲的に取り組む姿や学び合う姿を見て、自分の学級の子どもにも現れるように、今回学んだことを生かしていきたいと思いました。」「一人一人が自分の考えや意見に自信をもち、友達と伝え合う姿がすごいと思いました。」といった子どもたちの学びの姿に対する称賛の声が聞かれました。



【これまでの学びを生かし、公開授業に挑む姿】

このような子どもたちの頑張りや、普段の授業の積み重ねが大きく影響していると考えます。附属小における、学びの姿を見せる今年度最後の行事である授業力アップ講座は、子どもたちの輝く姿があらわれたものとなりました。

粘り強く取り組む姿が見られた ～ランニング記録会～

1月25日・26日、1～5年生のさわやかランニング記録会を開催しました。

子どもたちは、これまで、試走での自分のタイムを超えることを目標とし、体育の授業や朝のランニングタイム、家庭での体力づくりに取り組んできました。そして本番では、目標タイムに1秒でも近づけようと粘り強く走り続ける姿が見られました。また、自分が走らない時間には、友達に大きな声で声援を送ったり、ゴールの瞬間を一緒に喜び合ったりする姿が見られました。走り終えた子どもたちの感想の一部を紹介します。



【ゴールを目指し諦めず走る姿】

- ・ 走っている途中、あきらめそうになったけれど、友達の頑張る姿や応援の声で、諦めず走りきることができました。
- ・ 毎朝、ランニングタイムに校庭を走ったことで、自分の目標タイムを超えることができ嬉しかったです。

ランニング記録会で見せた子どもたちの姿は、まさに、本校が目指している「美しさ」が溢れていたと考えます。ランニング記録会に向けた取組と当日の頑張りを振り返った子どもたちの多くが、仲間と協力することや粘り強く取り組むことの大切さ、それらができた自分や友達の成長に気付くことができました。

【3月の主な行事】

- | | |
|--------------------|----------------------|
| 1日(金) 音楽発表会(宝山ホール) | 11日(月) 防災について考える日 |
| 5日(火) 学年・学級PTA(高) | 12日(火) 6年生を送る会 |
| 6日(水) 学年・学級PTA(中) | 1～5年図書返却完了日 |
| 7日(木) 学年・学級PTA(低) | 14日(木) 卒業式(1～3年生は休み) |
| 1～5年図書貸出最終日 | 22日(金) 修了式・辞任式 |
| 8日(金) 卒業式予行 | 春季休業～4月7日 |